

令和元年度

事業報告書

特定非営利活動法人 秋桜社会福祉会
生活介護事業所 コスモス
放課後等デイサービス 秋桜あさひ

目 次

	ページ
I 施設利用状況	1~2
II 支援関係・健康	3~6
III 防災訓練	7
IV 研修実績	8
V 施設整備・設備整備	9
VI 寄附報告	10
理事会及びまとめ	資料1-1~4

I 事業所利用状況

1.年間施設利用者人数(平成31年4月1日～令和 2年3月31日)

(1)生活介護利用者【地域別】

	市町村	男	女	計
1	八街市	10	4	14
2	山武市	2	0	2
3	芝山町	2	3	5
4	佐倉市	0	0	0
	合 計	14	7	21

(2)放課後等デイサービス利用者【地域別】

	市町村	男	女	計
1	八街市	21	14	35
2	山武市	2	1	3
3	芝山町	0	0	0
	合 計	23	15	38

(3)生活介護利用者【月別 実利用延べ人数】 定員20名

月	平成31年 令和元年										令和2年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
人 数	339	325	350	397	318	251	350	352	341	319	303	349	3,994	
平均(%)	77	81.2	79.5	82.7	83.7	69.7	76.1	80	77.5	79.8	75.8	75.9	78%	

(4)放課後等デイサービス利用者【月別 実利用延べ人数】 定員20名

月	平成31年 令和元年										令和2年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
人 数	431	407	425	432	297	278	382	372	350	310	301	310	4,295	
平均(%)	98	101.8	96.6	90	78.2	77.2	83	84.5	79.5	77.5	75.2	67.4	84%	

(5)地域支援生活事業(日中一時)【月別・市町村別 実利用延べ日数】

月	平成31年 令和元年										令和2年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
八街市(児)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
八街市(者)	2	1	1	5	2	2	2	0	1	1	1	4	22	
山武市(児)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山武市(者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富里市(児)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富里市(者)	3	3	2	3	3	2	2	1	2	0	0	3	24	
成田市(児)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
成田市(者)	4	3	5	5	5	6	4	4	6	4	6	6	58	
芝山町(児)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
芝山町(者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	9	7	8	13	10	10	8	5	9	5	7	13	104	

2. 利用者年齢

(1)放課後等デイサービス利用者

令和2年3月31日現在

区分	～7	～8	～9	～10	～11	～12	～13	～14	～15	～16	～17	～18	計
男	3	2	3	2	4	0	3	1	2	0	0	3	23
女	2	0	2	0	4	0	4	0	1	1	0	1	15
計	5	2	5	2	8	0	7	1	3	1	0	4	38

(2)生活介護利用者

令和2年3月31日現在

区分	～19	～24	～29	～34	～39	～44	～49	～54	～59	～64	～69	～80	計
男	0	12	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	14
女	0	3	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	7
計	0	15	2	1	1	0	0	2	0	0	0	0	21

3. 利用者障害程度区分

(1)生活介護利用者

令和2年3月31日現在

区分	その他	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男		2	5	5	2	14
女		1	4	2	0	7
計		3	9	7	2	21

4. 利用者発達段階

(1)生活介護利用者

区分	最重度 ①	重度 A 1	重複・中度 A 2	中度 B 1	軽度 B 2	計
男	3	6	0	5	1	15
女	1	2	0	3	0	6
計	4	8	0	8	1	21

5. 利用年数

(1)生活介護利用者

令和2年3月31日現在

年	～1	～2	～3	～4	～5	～6							計
男	0	1	2	4	6	1							14
女	0	1	1	3	1	1							7
計	0	2	3	7	7	2	0	0	0	0			21

6. 入退所状況

(1)生活介護

開所～令和2年3月31日

区分	通所 (延人数)	退 所					計
		就労	職親委託	結婚	他施設	その他	
男	14	0	0	0	2	2	4
女	7	0	0	0	0	0	0
計	21	0	0	0	2	2	4

(2) 生活支援

1. 目的 利用児(者)の発達の促進を図りながら、豊かな個性と人間性を備え、人として充実した幸福な生活を送れるよう支援することを目的とする。
2. 支援方針 自立へ向け、基本的な生活習慣を始め、私物の管理や身だしなみ、共用物の扱い方、整理整頓など日常的生活支援を行う。また、挨拶や礼儀、規則の遵守、金銭の使用、地域住民との交流など社会的な生活支援も行う。

3. 支援結果

(1) 年間支援

支援項目		支援内容
日 常 的 生 活	基本的な生活習慣	身辺処理において、清潔面に配慮した支援を行う。 (歯磨き、洗顔を含む)
	個別支援	身辺処理の支援を特に要する利用者については、重点的に個別支援を行う。(私物整理、排泄支援、歯磨き支援)
	私物の管理	私物の整理整頓の支援を行う。
	余暇支援	利用者主体の自治会を中心に余暇活動を運営。 スポーツ・文化活動を提供することで余暇の充実を図る。
会 的 生	意思交換	礼儀、挨拶など、随時支援を行う。
	外出支援	各種行事・場面に応じた支援を行う。
	マナー支援	コミュニケーションの支援を行う。言葉遣いに留意し、会話の機会を広げるものとする。

(2)月間支援

月	支援項目	月めあて／支援内容・結果
4月	社会的生活習慣 社会性	思いやりをもちましょう。 継続支援を要す。 相手の対場になって考え、不快感を与える言動はしないよう促す。 失敗など、他人のせいにはせず自己責任として反省を促す。
5月	社会的生活習慣 意思交換	自分から挨拶をしましょう。 継続支援を要す。 （「おはようございます。」「ありがとうございました。」など） 知らない人の中に入っても、場面に応じた会話ができるよう促す。
6月	基本的生活習慣 着脱衣	脱いだ物は、きちんと片付けましょう。 継続支援を要す。 季節や状況に応じた着脱衣ができるよう促す。また、身支度の状況等を確認するため、身支度の時間を日課に設ける。
7月	基本的生活習慣 清掃	物が傷まないよう、水気は拭き取りましょう。 継続支援を要す。 汚れに気づいて適時掃除をし、常に清潔を心掛けるよう促す。
8月	基本的生活習慣 整理	居室を散らかさないようにしましょう。 継続支援を要す。 私物・共用物にかかわらず自主的に整理できるよう促す。 整理状況確認のため、私物整理の時間を日課に設ける。
9月	社会的生活習慣 社会性	集合やミーティングの時は、静かにしましょう。 継続支援を要す。 指示の聞こえる態勢を促す。 安全やマナーについて説明をする。
10月	基本的生活習慣 整理	出入り口の履物は揃えましょう。 継続支援を要す。 私物・共用物にかかわらず自主的に整理できるよう促す。 整理状況を常に確認し、声かけの場を多く設ける。
11月	基本的生活習慣 清潔	手洗い・うがいは、きちんとしましょう。 継続支援を要す。 場面に応じた洗う習慣、洗い方・その後の処理ができるよう促す。 衛生面の向上より、消毒器を設置する。
12月	社会的生活習慣 社会性	物は壊さないよう、丁寧に扱きましょう。 継続支援を要す。 私物・公共物に関わらず、物を大切にしよう促す。 環境の整備に努める。
1月	基本的生活習慣 食事	食事は、よく噛んで食べましょう。 継続支援を要す。 偏食過食がなくマナー良く食事することができるよう促す。 食事支援を効率よく行うため、食事座席は指定としている。
2月	基本的生活習慣 歯磨き	歯磨きは時間をかけてブラッシングしましょう。 継続支援を要す。 歯磨きの習慣性が身につき、きれいに磨けるよう促す。 昼の歯磨きは日課とし、支援の場を設ける。
3月	社会的生活習慣 移動	移動時間を守りましょう。 継続支援を要す。 予定や日課を事前に伝達することで自発性を促す。

(3) 身辺処理の個別重点支援

- ① 目的 全面的支援を必要とする者の能力向上を図る。
- ② 内容 私物整理、洗濯物のたたみ方
排泄支援-定時排泄の習慣化と健康管理
歯磨き支援-ブラッシング支援と健康管理
- ③ 方法 排泄支援
個別支援（歯磨き） 週5回(月～金) 食事前 対象者全員
（手洗いうがい） 週5回(月～金) 随時 対象者全員
- ④ 結果 職員が見守りをすることで意識的に取り組めるようになり、改善が図られている。

(4) 健康管理の個別重点支援

- ① 目的 慢性疾患：高血圧・生活習慣病の健康管理支援を必要とする者の症状の改善を図る
- ② 内容 余暇時間の飲食物への配慮・外出時の食事支援・適度な運動への助言
血圧測定（週一回 看護師による測定） 対象者全員
- ③ 方法 余暇時間の飲食物への助言・外出時の食事支援 対象者全員
- ④ 結果 職員が見守り・助言することにより、病気に対して取り組む姿勢が芽生え、症状が改善するように努力するようになっている。

II 健康管理

(1) 健康診断及び予防接種の状況

	検査項目等	実施日	利用者	利用児	日中一時	職員	計
1	血圧・体重測定	毎週木曜日	17		1		18
2	インフルエンザ予防接種	11月1日	18			16	34
3							0
4							0
5							0
6							0
7							0

Ⅲ 防 災 訓 練

訓練内容

第1回 令和元年 8月5日(火) AM 11:00～11:30 (放課後等デイ)

◎訓練方法 - 地震発生時の利用者行動(地震想定)

◎参加人数 - 21名

令和元年 9月17日(水) 14:00～15:00 (生活介護)

◎訓練方法 - 地震発生時の利用者行動(総合訓練) 消防署立ち合い訓練

◎参加人数 - 17名

第2回 令和元年12月16日(月) 13:30～14:00 (生活介護)

◎訓練方法 - 火災発生時の利用者行動(二階ガス給湯器より出火を想定し利用者の誘導・初期消火駐車場で人数確認をし結果報告)
非常ベル作動

◎参加人数 - 21名

令和元年12月26日(水) 14:00～14:30 (放課後等デイ)

◎訓練方法 - 火災発生時の利用者行動(台所ガス給湯器より出火を想定し利用者の誘導・初期消火駐車場で人数確認をし結果報告)
非常ベル作動

◎参加人数 - 20名

IV 主な研修実績

月	日	研修名(主催)	参加者	人員	研修場所
4	6	千葉県障害者FD連盟理事会	児童発達	1	千葉県障害者スポレクセンター
	9	実務者研修	指導員	1	日本教育クリエイト教室(千葉市)
	12	県障害者FD連盟代表者委員会	児童発達	1	千葉県障害者スポレクセンター
	13	県障害者スポーツ大会実行委員会	管理者	1	千葉県総合スポーツセンター
	16	実務者研修	指導員	1	日本教育クリエイト教室(千葉市)
	23	八街市自立支援協議会	管理者	1	明朗塾
	26	八街福祉フェスタ実行委員会	管理者	1	明朗塾
5	15	八街市専門家チーム会議	管理者	1	市総合保健センター
	16	県障害者スポーツ大会代表者会議	管理者	1	千葉県総合スポーツセンター
	16	千葉市ゆうあいピック	管理者・児発者	2	千葉市青葉の森陸上競技場
	23	八街市自立支援協議会	管理者	1	八街市中央公民館
	25	実務者研修	指導員	1	日本教育クリエイト教室(千葉市)
	31	安全運転管理者講習	安全運転管理者	1	成田国際文化会館
6	1	実務者研修	指導員	1	日本教育クリエイト教室(千葉市)
	2	県スポーツ大会(水泳競技)	管理者・指導員	2	千葉県国際水泳賞
	8	実務者研修	指導員	1	日本教育クリエイト教室(千葉市)
	15	実務者研修	指導員	1	日本教育クリエイト教室(千葉市)
	18	八街市自立支援協議会	サビ管・児童発達	1	八街市中央公民館
	20	千葉県知的障害者スポーツ協会理事会	児童発達	1	千葉県障害者スポレク
	22	実務者研修	指導員	1	日本教育クリエイト教室(千葉市)
	29	実務者研修	指導員	1	日本教育クリエイト教室(千葉市)
7	13	八街市自立支援協議会	管理者	1	市総合保健センター
9	7	八街市専門家チーム会議	管理者	1	市総合保健センター
	18	八街市自立支援協議会研修会	管理者	1	明朗塾
	21~23	IPC 世界パラ水泳競技役員研修	管理者	1	横浜国際プール
10	5	虐待・権利擁護管理者研修	管理者	1	千葉県自治会館
	31	県障害者FD連盟理事会	児童発達	1	成田市のぞみの園
11	6	子どもの居場所ネットワーク	管理者・保育士・指導員	4	市総合保健センター
	27	八街市自立支援協議会	管理者	1	明朗塾
1	14	日本知的障害者新春水泳大会	管理者	1	千葉県国際水泳場
	17	県障害者スポ実行委員会	管理者	1	千葉県総合スポーツセンター
	29	サポートネット連絡会	保育士	1	富里特別支援学校
	29	八街市専門家チーム会議	管理者	1	市総合保健センター

V 主な施設整備・設備整備

(1) 整備名
工事日
工事費
業者名

(2) 整備名
工事日
工事費
業者名

(3) 整備名
工事日
工事費
業者名

(4) 整備名
工事日
工事費
業者名

(5) 整備名
完成日
工事費
業者名

(6) 整備名
購入口
購入費
業者名

(7) 整備名
工事日
工事費
業者名

(8) 整備名
完成日
工事費
業者名

VI 寄附報告

(1) 寄附金関係

	氏名(敬称略)	所在地	金額(円)
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
	合 計		

(2) 主な寄附物品

	氏名(敬称略)	所在地	物品名
1	鈴木様	八街市	柏餅
2	富里福葉苑	富里市	ホップコーン2.2kg
3	鈴木様	八街市	クリスマスケーキ
4	鈴木様	八街市	桜餅
5	荒井様	芝山町	マスク
5	若杉様	山武市	マスク
6			
7			
8			
9			
10			
11			

令和元年度特定非営利活動法人 秋桜社会福祉会 事業報告

1. 本部

名称 特定非営利活動法人 秋桜社会福祉会

住所 八街市八街ろ173-19

2. 目的

この法人は、障害を抱える人々に対して、保健、福祉の向上を図る事業を行い、障害者が地域で自立して生活できるよう支援することを目的とする。

3. 事業内容

<児童福祉法に基づく障害福祉サービス事業>

放課後等デイサービス (平成26年4月1日 事業開始)

放課後等デイサービス 秋桜あさひ (平成29年4月1日) 新築移転

<障害者自立支援法に基づく障害福祉サービス事業>

・生活介護事業 (平成26年6月1日 事業開始)

<地域生活支援事業>

・日中一時支援事業 (平成26年6月1日 事業開始) 八街市
(平成26年7月1日 事業開始) 芝山町
(平成27年4月1日 事業開始) 山武市
(平成28年6月1日 事業開始) 富里市
(平成28年9月1日 事業開始) 成田市

<その他、この法人の目的を達成するために必要な事業>

4. 理事会の開催

総会の開催

日時 令和元年5月18日(土) 11:00~12:00

場所 八街市八街ろ173-19

内容 (1) 現状報告について

(2) 平成30年度秋桜社会福祉会 事業報告について

(3) 平成30年度秋桜社会福祉会 決算報告について

(4) その他

出席者 会員数10名 出席者10名

理事会の開催

日時 令和元年3月13日(金)

場所 新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面決議

- (1) 現状報告について
- (2) 令和元年度 第二次補正予算について
- (3) 令和2年度 事業計画(案)について
- (4) 令和2年度 当初予算(案)について
- (5) 福祉・介護人材処遇改善加算交付金について
- (6) その他

出席者 理事7名 出席者 7名
監事1名 出席者 1名

5. 理事・監事

- [1] 理事長 堀江 克則
八街市八街ろ111-355
任期 H31.4.1~R3.3.31
職業 元障害者施設管理部長
- [2] 副理事長 中村 和雄
八街市八街ろ119
任期 H31.4.1~R3.3.31
職業 福祉に対する理解者
保護司
- [3] 理事 平野 旭
八街市八街い239-2
任期 H31.4.1~R3.3.31
職業 福祉に対する理解者
- [4] 監事 浅野 武男
山武市上横地937-1
任期 H31.4.1~R3.3.31
職業 元障害者施設長
日本知的障害者陸上競技連盟事務局長
- [5] 理事 仲 輝彦
八街市八街ろ31-180
任期 H31.4.1~R3.3.31
職業 福祉に対する理解者
- [6] 理事 鈴木みどり
八街市朝日240-20
任期 H31.4.1~R3.3.31
職業 福祉に対する理解者

- [7] 理事 鈴木 和也
市原市今富204-7
任期 H31.4.1~R3.3.31
職業 元障害者施設事務長
- [8] 理事 鈴木 広美
八街市朝日35-2
任期 H31.4.1~R3.3.31
職業 福祉に対する理解者
八街市議会議員

6. 今年度のまとめ

- (1) 秋桜社会福祉会を今後ご協力、ご支援をお願いしたい。
- (2) 放課後等デイサービスは定員20名で約84%の稼働率だった。
- (3) 生活介護の方は、定員20人で約78%の稼働率だった。
- (4) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため利用人数が大幅に下がり今後の法人運営の維持に大きな課題が残った。